



Graduate School of Pharmaceutical Sciences,
Kumamoto University

第二回 創薬シンポジウム

温故知新創薬研究への挑戦

【日時】平成20年12月18日(木) 10:00～18:00

【場所】熊本大学薬学部 宮本記念館
(熊本市大江本町5-1)

【プログラム】

- | | |
|-------------|--|
| 13:00～13:05 | 開会挨拶(熊本大学大学院医学薬学研究部:水島 徹)
《座長 熊本大学大学院医学薬学研究部:大塚 雅巳》 |
| 13:05～13:40 | 「温故知新創薬研究」
熊本大学大学院医学薬学研究部 教授 水島 徹 |
| 13:40～14:15 | 「神経因性疼痛発症メカニズムと創薬:エコファーマ」
九州大学大学院薬学研究院・薬理学分野 教授 井上 和秀 |
| 14:15～14:50 | 「抗がん剤の副作用対策とエコファーマ」
九州大学病院薬剤部 教授・薬剤部長 大石 了三 |
| 14:50～15:25 | 「合成化合物で生命を探る」
京都大学物質細胞統合システム拠点・化学研究所 教授 上杉 志成 |
| 15:25～15:45 | 休 憩 |
| 15:45～16:20 | 《座長 熊本大学大学院医学薬学研究部:高濱 和夫》
「NMDA受容体～D-セリン系に作用する既認可薬の
難治性精神神経症状治療への応用」
東京医歯科大学大学院精神行動医学分野 教授 西川 徹 |
| 16:20～16:55 | 「既存薬を活用した疼痛治療に対する新しいターゲット」
新潟大学大学院医歯学総合研究科 麻酔科学分野科学 准教授 河野 達郎 |
| 16:55～17:30 | 「イフェンプロジルの鎮痛補助薬および
依存症治療薬としての有用性」
星薬科大学薬品毒性学教室 教授 鈴木 勉 |
| 17:30～18:05 | 「バイオマーカーを利用した臨床試験の
内外動向とその推進施策」
独立行政法人医薬基盤研究所 監事 具嶋 弘 |
| 18:05～18:10 | 閉会挨拶(熊本大学大学院医学薬学研究部:小田切優樹) |

主催:文部科学省プロジェクト「大学院教育改革支援プログラム(創薬研究者養成プログラム)」

お問い合わせ先

〒862-0973 熊本市大江本町5-1 熊本大学大学院医学薬学研究部薬学微生物学分野 水島 徹
TEL 096-371-4323 FAX 096-371-4323 E-mail mizu@gpo.kumamoto-u.ac.jp